

1. 学校の沿革

明治 7年(1874) 4月 小林小学校を小林村成福院に設けて、伊子志/蔵人/小林/鹿塩の児童を教育する。

明治17年(1884) 6月 西藏人村常宣寺に分教場を置く。その後分離、統合、名称変更が度々あり。

明治21年(1888) 4月 西藏人小学校と合併、小林簡易小学校と改称。

明治25年(1892) 10月 小林村に校舎を新築し、**良元尋常小学校**と称する。

同時に校地を現在地に定め校舎(木造三棟)新築に着手、12月に竣工する

大正 8年(1919)9月 校章制定

大正14年(1925) 4月 校舎敷地を拡張、校舎増設決定 10月竣工

昭和11年(1936)10月 宝塚第一小学校の新設に伴い一部児童分離

昭和16年(1941) 4月 良元国民学校と改称(国民学校令実施により)(太平洋戦争はじまる)

昭和22年 4月 兵庫県武庫郡良元小学校と改称

昭和24年 4月 講堂階下教室を兵庫県立尼崎高等学校良元分校に貸与

昭和26年 10月 学校図書館を小学校内に設置

昭和29年 4月 武庫郡良元村と川辺郡宝塚町との合併により宝塚市となり、宝塚市立良元小学校と改称

昭和32年 4月 仁川小学校の新設に伴い一部児童分離

昭和33年 7月 プール新設

昭和38年 8月 校舎改築第一期工事竣工

昭和39年 8月 校舎改築第二期工事竣工(東京オリンピック 1964)

昭和40年 8月 新講堂兼体育館竣工

昭和41年 8月 校舎改築第三期工事竣工(現建物全容完成)

昭和43年 4月 西山小学校の新設に伴い一部児童分離

昭和46年 4月 末成小学校の新設に伴い一部児童分離

昭和54年 4月 光明小学校の新設に伴い一部児童分離

昭和55年 4月 高司小学校の新設に伴い一部児童分離

平成 2年(1990) 8月 運動場内に体育倉庫新設(東西ドイツ統一)

平成 3年(1991) 7月 校舎西1/3改装。3年計画で完成予定

平成 3年 10月 創立100周年記念式典挙行

平成 4年 6月 創立100周年記念寄付金により、砂場・回転ジャングル・滑り台等設置

平成 5年 7月 校舎東1/3改装 校舎中央児童トイレ改装

平成 7年(1995) 1月 阪神大震災により体育館が避難所となる(阪神淡路大震災 1.17)

平成 8年 3月 第13回「ひょうご花と緑のコンクール」で県教育長賞受賞

平成 8年 11月 阪神地区学校図書館教育研究大会

平成 9年 5月 プール改修

平成12年 12月 給食室改修(ドライ方式)完了

平成14年3~4月 飼育小屋新設・プールシャワー設備改修

平成14年 6月 地域児童育成会室完成

平成18年 11月 エレベーター設置
平成21年 8月 校舎耐震化一期工事竣工
平成22年 6月 校舎耐震化二期工事・体育館耐震化工事竣工
平成23年(2011) 10月 創立120周年記念運動会挙行 (東日本大震災 3.11)
平成24年 3月 県民緑化事業により運動場に記念植樹
平成25年 8月 校舎耐震化工事完了
平成26年 8月 運動場改修工事完了
平成27年 8月 体育館天井耐震化工事完了
平成28年 4月 防犯カメラ設置
令和2年(2020) 3月 新型コロナウイルス感染症予防による臨時休校(3.3-5.29)
令和4年 4月 学校運営協議会設置、コミュニティ・スクールとしてスタート
令和6年 10月 兵庫県小学校社会科教育研究大会阪神地区大会
(兼阪神地区小学校社会科教育研究大会)